学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立川登小学校

①校内研修などによる授業改善

単元の構想

- 子どもの実態の把握 各種質問紙やアンケート調査、授業の 様子等から、児童の表現力に課題があるこ とを確認し、単元で表現力を付ける場面を 意図的に設定する。
- 2 単元を貫く課題 校内研修において、提案授業の単元を 貫く課題設定について全教職員で協議し、 授業後成果・課題について検証をする。
- 3 単元を通した振り返り 「単元を通した振り返りシート」を活用 し、授業や単元における振り返りの充実を 図る。

単元の目標の実現(資質・能力の三つの柱のバランスの取れた育成) ゴール (到達点) LEGIOLOGIA (BERTONIA)

校内研修で提示した単元構想図

学びのあしあと 「アップとルーズで考える」 (4)年()番(

1 はじめに ~見通しをもって単元にのぞもう~

単元をつらぬく課題「筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう」

日付 チンファグラフィックスは前まで からたかったけと"気れてよかたでは アップタルーズは長いけど 土関面に分けれてよかったです アルかのくわしいことを失りれ

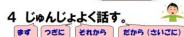
単元を通した振り返りシート

表現力の育成

- 「話し方名人」「聞き方名人」 1 「話し方名人」「聞き方名人」の掲示物 を各教室に掲示する。毎時間、その内容を 意識させながら、発表等の指導を行う。ま た、学期ごとに項目の達成具合を確認する。
- 表現力に関する実践・検証 表現力について以下の観点で実践すると ともに校内研修で検証する。
 - ○自分の考えに根拠や理由を入れて話す。
 - ○自分の考えを分かりやすく相手に伝える。
- 表現する場の設定 総合的な学習の時間等で、保護者や地域 の方、他校の児童への発表の場を設定する。 また、各行事の終わりに必ず振り返りの 発表の場を設定する。

話しかためいじん!

- 1 大きなこえではっきりと
- 2 きく人のほうをむく。
- 3 わけを言う。 へと思います.



5 かんがえをつないで話す。



話し方名人

ききかためいじん!

- あいてを見て
- いっしょうけんめい
- うなずく。 🥦 💇 へんじをする。
- 4 えがおで
- おわりまで



聞き方名人